

お客様の明るい未来を
全力でサポートいたします！

Report 2016

平成28年度上半期経営情報(平成28年9月末現在)

経営情報（半期情報の開示について）

平成28年度上半期（平成28年4月1日～平成28年9月30日まで）における経営情報をお知らせいたします。

●金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

（単位：百万円、％）

区 分		債 権 額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保 全 額 (D)=(B)+(C)	保 全 率 (D)/(A)
破産更生債権及び これらに準ずる債権	平成28年3月末	793	92	700	793	100.00
	平成28年9月末	664	105	559	664	100.00
危 険 債 権	平成28年3月末	877	746	127	874	99.69
	平成28年9月末	829	89	518	608	73.35
要 管 理 債 権	平成28年3月末	419	272	52	325	77.58
	平成28年9月末	331	217	36	253	76.36
不 良 債 権 計	平成28年3月末	2,089	1,112	880	1,993	95.37
	平成28年9月末	1,825	412	1,114	1,526	83.59
正 常 債 権	平成28年3月末	63,999				
	平成28年9月末	67,663				
合 計	平成28年3月末	66,089				
	平成28年9月末	69,489				

（注）平成28年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、平成28年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続しておりません。

〈平成28年9月末の算出方法〉

1. 債務者区分については原則として平成28年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
2. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
3. 「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
4. 「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、貸出条件を緩和している債権及び3か月以上延滞している債権の合計です。
5. 「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権の合計です。

●不良債権比率推移

（単位：％）

	平成28年 9 月 末	〈参考〉平成28年 3 月 末	〈参考〉平成27年 9 月 末
不 良 債 権 比 率	2.62	3.16	2.65

●自己資本比率（国内基準）

（単位：％）

	平成28年 9 月 末	〈参考〉平成28年 3 月 末
自 己 資 本 比 率	8.00	7.90

●預金・貸出金の状況

（単位：百万円）

区 分	平成28年 9 月 末	〈参考〉平成28年 3 月 末	増減率
預 金 残 高	103,431	102,126	1.3%
貸 出 金 残 高	68,763	65,301	5.3%

（注）P1～P4の各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

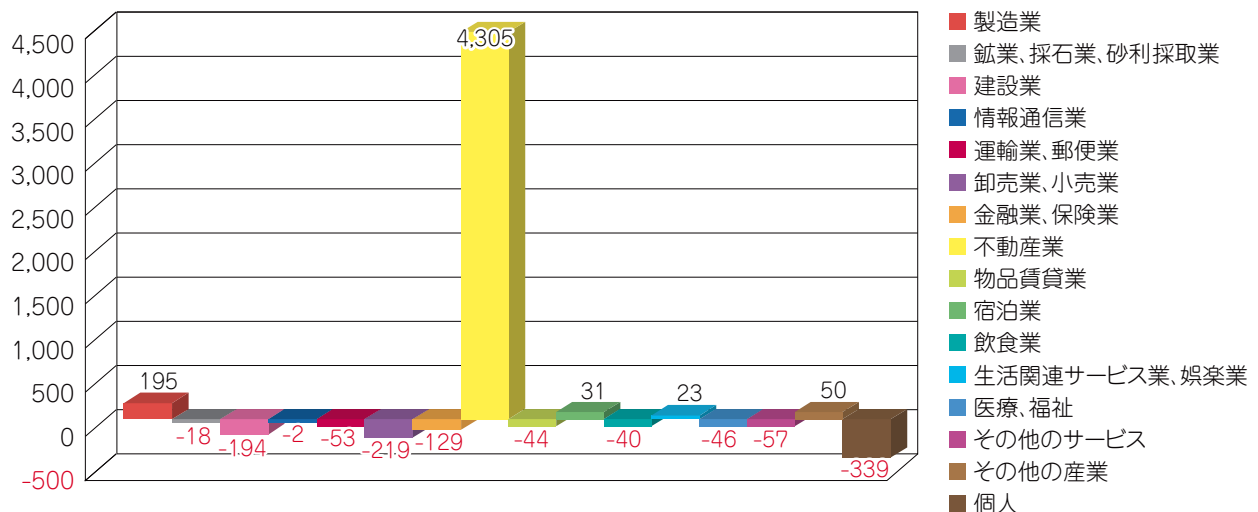
● 貸出金業種別残高・構成比

(単位：百万円、%)

業 種 別	平成28年 9 月末		〈参考〉平成28年 3 月末	
	金 額	構成比	金 額	構成比
製 造 業	1,443	2.1	1,248	1.9
農 業、林 業	4	0.0	—	—
漁 業	—	—	—	—
鉱 業、採 石 業、砂 利 採 取 業	222	0.3	240	0.4
建 設 業	2,496	3.6	2,690	4.1
電 気、ガ ス、熱 供 給、水 道 業	—	—	—	—
情 報 通 信 業	102	0.1	104	0.2
運 輸 業、郵 便 業	525	0.8	578	0.9
卸 売 業、小 売 業	2,159	3.1	2,378	3.6
金 融 業、保 険 業	1,249	1.8	1,378	2.1
不 動 産 業	32,682	47.5	28,377	43.5
物 品 賃 貸 業	350	0.5	394	0.6
学術研究、専門・技術サービス業	—	—	—	—
宿 泊 業	974	1.4	943	1.4
飲 食 業	976	1.4	1,016	1.6
生活関連サービス業、娯楽業	12,687	18.5	12,664	19.4
教 育、学 習 支 援 業	131	0.2	138	0.2
医 療、福 祉	1,406	2.0	1,452	2.2
そ の 他 の サ ー ビ ス	3,880	5.6	3,937	6.0
そ の 他 の 産 業	264	0.4	214	0.3
小 計	61,557	89.5	57,757	88.4
国・地方公共団体	—	—	—	—
個人（住宅・消費・納税資金等）	7,205	10.5	7,544	11.6
合 計	68,763	100.0	65,301	100.0

● 業種別貸出金残高増減額（前期末対比）

(単位：百万円)



● 有価証券の時価等情報

(単位：百万円)

◎満期保有目的の債券

	種 類	平成28年 9 月末			〈参考〉平成28年 3 月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	100	101	1	100	102	2
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	100	101	1	100	102	2
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—
合 計		100	101	1	100	102	2

- (注) 1. 時価は、当事業年度における市場価格等に基づいております。
 2. 上記の「その他」は、外国証券です。
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

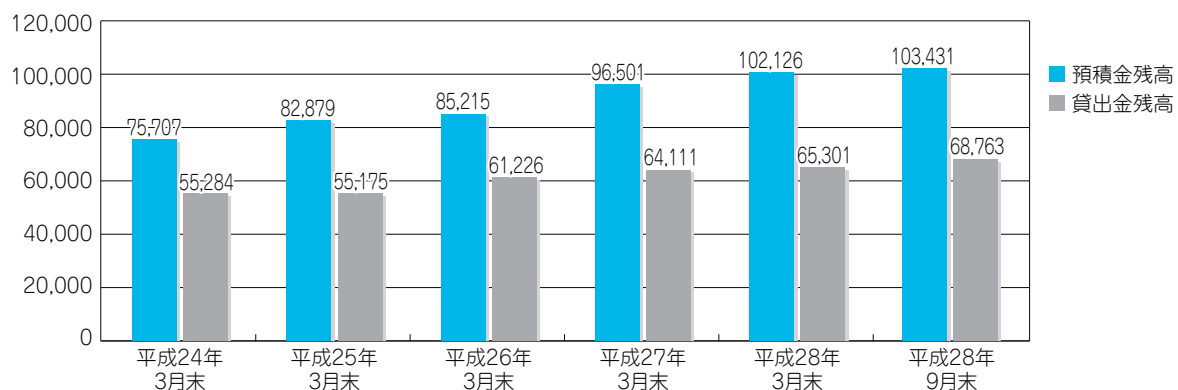
◎その他有価証券

	種 類	平成28年 9 月末			〈参考〉平成28年 3 月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	6,123	5,870	253	6,268	5,952	316
	国 債	1,484	1,417	66	1,136	1,020	115
	地 方 債	783	708	74	887	808	78
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	3,856	3,743	112	4,244	4,123	121
	そ の 他	204	200	4	204	200	4
	小 計	6,328	6,070	258	6,472	6,152	320
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	948	963	△ 15	1,626	1,639	△ 13
	国 債	—	—	—	496	503	△ 7
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	948	963	△ 15	1,129	1,136	△ 6
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	948	963	△ 15	1,626	1,639	△ 13
合 計		7,276	7,034	242	8,099	7,792	306

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、当事業年度における市場価格等に基づいております。
 2. 上記の「その他」は、外国証券です。
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

● 預貸金残高推移

(単位：百万円)



●貸借対照表

(単位：千円)

科 目 (資 産 の 部)	金 額 平成28年9月末	額 (参考)平成28年3月末
現 金	1,845,412	1,825,865
預 け 金	31,703,645	33,206,050
有 価 証 券	7,503,916	8,326,175
国 債	1,484,402	1,632,485
地 方 債	783,200	887,900
社 債	4,904,472	5,474,674
株 式	126,950	126,950
そ の 他 の 証 券	204,892	204,166
貸 出 金	68,763,390	65,301,263
割 引 手 形	146,553	206,100
手 形 貸 付	7,660,710	5,808,251
証 書 貸 付	60,623,757	58,922,410
当 座 貸 越	332,369	364,500
そ の 他 の 資 産	522,773	453,352
未 決 済 為 替 貸 付	9,325	3,262
全 信 組 連 出 資 金	207,200	207,200
未 収 収 益	98,624	116,355
そ の 他 の 資 産	207,623	126,534
有 形 固 定 資 産	1,633,157	1,641,850
建 物	319,487	318,326
土 地	1,234,393	1,234,393
リ ー ス 資 産	39,841	50,487
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	39,435	38,642
無 形 固 定 資 産	34,681	43,109
ソ フ ト ウ ェ ア	210	254
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産	34,470	42,855
繰 延 税 金 資 産	39,673	41,491
債 務 保 証 見 返 金	670,340	722,621
貸 倒 引 当 金	△ 917,748	△ 1,090,528
(うち個別貸倒引当金)	(△ 679,770)	(△ 828,215)
資 産 の 部 合 計	111,799,241	110,471,250

科 目 (負 債 の 部)	金 額 平成28年9月末	額 (参考)平成28年3月末
預 金 積 金	103,431,241	102,126,065
当 座 預 金	1,994,089	1,629,904
普 通 預 金	18,986,139	15,993,021
貯 蓄 預 金	33,598	33,428
通 知 預 金	54,100	36,100
定 期 預 金	77,082,476	79,181,187
定 期 積 金	5,152,650	5,138,454
そ の 他 の 預 金	128,187	113,967
そ の 他 の 負 債	1,247,955	1,443,332
未 決 済 為 替 借 入	3,608	4,700
未 払 費 用	1,103,429	1,058,425
給 付 補 填 備 金	9,051	10,088
未 払 人 税 等	38,220	162,721
前 受 収 益	20,829	20,253
払 戻 未 済 金	122	103,736
リ ー ス 債 務	46,507	58,191
資 産 除 去 債 務	3,697	3,658
そ の 他 の 負 債	22,488	21,557
退 職 給 付 引 当 金	266,185	257,312
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	23,640	29,136
そ の 他 の 引 当 金	840	2,355
債 務 保 証	670,340	722,621
負 債 の 部 合 計	105,640,202	104,580,824
(純 資 産 の 部)		
出 資 金	1,994,475	1,929,297
普 通 出 資 金	1,994,475	1,929,297
利 益 剰 余 金	3,989,470	3,739,764
利 益 準 備 金	700,000	650,000
そ の 他 利 益 剰 余 金	3,289,470	3,089,764
特 別 積 立 金	2,800,000	2,600,000
当 期 未 処 分 剰 余 金	489,470	489,764
組 合 員 勘 定 合 計	5,983,945	5,669,061
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	175,093	221,363
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	175,093	221,363
純 資 産 の 部 合 計	6,159,039	5,890,425
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	111,799,241	110,471,250

●損益計算書

(単位：千円)

科 目	平成28年9月末	(参考)平成28年3月末
経 常 収 益	1,296,830	2,421,056
資 金 運 用 収 益	1,075,931	2,111,619
貸 出 金 利 息	1,004,218	1,951,736
預 け 金 利 息	24,606	51,760
有 価 証 券 利 息 配 当 金	38,746	99,419
そ の 他 の 受 入 利 息	8,360	8,702
役 務 取 引 等 収 益	35,227	124,943
受 入 為 替 手 数 料	12,769	25,780
そ の 他 の 役 務 取 引 等 収 益	22,457	99,162
そ の 他 業 務 収 益	126,565	181,735
国 債 等 債 券 売 却 益	125,763	169,505
そ の 他 の 業 務 収 益	801	12,230
そ の 他 経 常 収 益	59,105	2,757
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	57,444	—
償 却 債 権 取 立 益	145	174
そ の 他 の 経 常 収 益	1,515	2,583
経 常 費 用	961,769	1,957,051
資 金 調 達 費 用	238,768	466,622
預 金 利 息	233,683	453,102
給 付 補 填 備 金 繰 入 額	3,281	8,867
そ の 他 の 支 払 利 息	1,803	4,652
役 務 取 引 等 費 用	30,474	62,747
支 払 為 替 手 数 料	5,961	11,941
そ の 他 の 役 務 取 引 等 費 用	24,512	50,805
そ の 他 業 務 費 用	—	—
そ の 他 の 業 務 費 用	—	—
国 債 等 債 券 売 却 損	—	—
経 常 費	691,046	1,291,639
人 件 費	440,046	833,713
物 件 費	216,460	408,099
税	34,539	49,826
そ の 他 経 常 費 用	1,480	136,042
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	—	122,811
そ の 他 の 経 常 費 用	1,480	13,230
経 常 利 益 (又 は 経 常 損 失)	335,060	464,004

科 目	平成28年9月末	(参考)平成28年3月末
特 別 利 益	—	—
特 別 損 失	—	13
固 定 資 産 処 分 損	—	13
減 損 損 失	—	—
税 引 前 当 期 純 利 益	335,060	463,990
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	40,121	164,622
法 人 税 等 調 整 額	19,705	△ 15,724
法 人 税 等 合 計	59,827	148,898
当 期 純 利 益	275,233	315,092
繰 越 金 (当 期 首 残 高)	214,237	174,672
当 期 未 処 分 剰 余 金	489,470	489,764

●損益の状況

(単位：百万円)

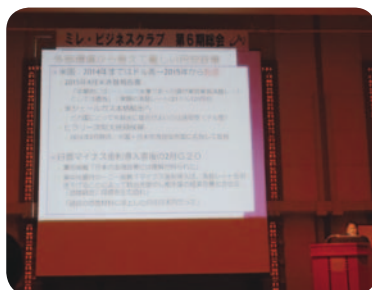
区 分	平成28年9月末
コ ア 業 務 純 益	151
業 務 純 益	277
経 常 利 益	335
当 期 純 利 益	275

文化的・社会的貢献に関する活動

- 毎営業日 全営業店にて店週の清掃活動を実施しております。
- 4月 大阪府下及び奈良県、和歌山県下の朝鮮初級学校新入生全員に学用品を贈呈しました。
- 6月4日 ミレカップー輪車大会後援（参加校の1年生全員に一輪車を贈呈しました。）
- 9月2日 「しんくみの日週間・献血運動」に協力…組合職員8名が献血に協力しました。

トピックス

◆ ミレ・ビジネスクラブ第6期総会兼経済講演会開催（7月9日 帝国ホテル大阪）◆



会員31名とビジター6名及び来賓、組合役職員など総勢58名の参加の下、7月9日（土）に帝国ホテル大阪にて『ミレ・ビジネスクラブ第6期総会』と『経済講演会』が開催されました。

総会前に開催された『経済講演会』では、大阪経済大学客員教授 岩本沙弓先生より円・米ドル為替相場の相関関係、為替の長期予想など過去からの時系推移に基づいた数値に基づき講演され、大変内容の濃い勉強会となりました。

また、第6期総会では役員改選が行われ、朴晄志新会長を始め、合計9名の幹事（内5名は新任幹事）が選出されました。

◆ ミレ・ビジネスクラブ 日帰り旅行及びゴルフコンペ開催 ◆



ミレ・ビジネスクラブでは、リレーション活動の一環として、5月21日に総勢21名参加の下、日帰り旅行『保津川下り・サントリー蒸留所バスツアー』を催し、会員間の親睦と交流を深める機会となりました。

また、9月24日には阪奈カントリークラブにて『第6期ミレ・ビジネスクラブゴルフコンペ』が28名（7組）参加の下、開催されました。当日は、天候にも恵まれコンペ表彰式では名刺交換なども積極的に行われ、会員間の親睦と交流を図ることができました。

トピックス

◆ 第16期 役職員全体会議開催（5月28日 ホテル阪急インターナショナル） ◆



5月28日（土）ホテル阪急インターナショナルにて役職員全体会議を開催いたしました。

第1部会議では、理事長挨拶に続き第15期決算報告と第16期組合事業計画目標値の説明がありました。続いて副理事長より第5次3ヵ年事業計画初年度総括、具統括部長より第16期事業計画における重点項目の説明を行い、最後に業績優秀店舗の表彰等を行いました。また第2部懇親会では自店におけるイチオシ職員の紹介と各職責別テーブルスピーチを行いました。

本会議を通し、平成28年度事業において重点的に取組む事業内容について、全役職員が共通認識を持つことができました。

【第15期業績表彰】

- 最優秀店舗賞：八尾支店
- 優秀店舗賞：生野支店
- 事務管理特別賞：巽支店

◆ 民族系7信組次長交流会開催 ◆



7月7日～9日にクロスウェーブ梅田にて民族系7信組（ウリ、ハナ、イオ、京滋、ミレ、兵庫ひまわり、朝銀西）による『第4回次長交流会』が開催されました。

各信組の次長ら87名が集い、①融資推進策、②事業承継、③創業支援、④新成長分野への対応、⑤サイバーセキュリティ対策などについて全体会議、文科会で活発に意見交換や情報交換を行いました。

民族系7信組では高度化、多様化する金融業の深化に対応し、また組合員との連携を深め民族金融機関としての役割を果たすため、「業務研究会」や「融資研究会」、「支店長交流会」「青年会」などを定期開催し、意見交換を通じて総合力を高めております。

◆ 2016年度新入職員入組式（4月1日） ◆

役員、本部部長、各店店舗長参加の下「2016年度ミレ信用組合入組式」が本館6階講堂にて執り行われました。

本年度は男子6名、女子1名が入組し、入組式では藤原理事長の挨拶の後、新入職員を代表し、李相熙君、韓起承君の2名が決意表明を行いました。



お客様の明るい未来を
全力でサポート
いたします！

金利優遇型定期預金

スーパー みらい

5年もの最高金利
年0.380%
(税引後 0.302%)
新たなご資金でのお預け入れが
条件となります。

対象商品 スーパー定期（自動継続）

預入対象 個人限定

預入金額 10万円以上1,000万円以下

預入期間
1年・2年・3年・4年・5年の定型方式
◆期間3年・4年・5年ものは複利型を選択できます。

適用金利
店頭表示金利＋特別加算金利
◆組合員様は上記金利から更に0.1%を
上乗せいたします。
◆特別加算金利については、最寄りの営業店または
当組合ホームページでご確認ください。

適用金利の 参考例 (税引前)	預入期間	1年	2年	3年	4年	5年
(2016年4月1日現在)	非組合員様	0.275% (税引後0.219%)		0.280% (税引後0.223%)		
	組合員様	0.375% (税引後0.298%)		0.380% (税引後0.302%)		

※初回満期到来日以降は、同じ期間の定期預金「みらい」(裏面参照)にて自動継続されます。
 ※適用金利及び加算金利は金融情勢等により変更いたしますので、詳しくは最寄りの営業店までご確認ください。
 ※上記金利は税引き前であり、平成25年1月1日から平成49年12月31日までの間は、復興特別所得税が追加課税されること
 より、20.315%の源泉分離課税(国税15.315%、地方税5%)がかかります。
 ※本チラシ上の税引後金利は、小数点第4位を切り捨てて表示しております。
 ※本商品は預金保険の対象商品です。

未来への展開、ミレとともに...

ミレ信用組合 <http://www.mire.co.jp/>
大阪市北区中崎1-5-18 TEL(06)6374-3021

スマートフォン
QRコード

店舗一覧表（事務所の名称・所在地）

（自動機器設置状況）

店 名	〒	住 所	電 話	ATM
本 店 営 業 部	530-0016	大阪市北区中崎1-5-18	06-6372-7120	1 台
生 野 支 店	544-0031	大阪市生野区鶴橋3-4-1	06-6717-0501	1 台
西 成 支 店	557-0025	大阪市西成区長橋1-2-1	06-6632-3801	—
東 大 阪 支 店	577-0843	東大阪市荒川1-16-19	06-6722-1524	1 台
寝 屋 川 支 店	572-0831	寝屋川市豊野町3-5	072-823-9451	—
南 大 阪 支 店	593-8324	堺市西区鳳東町5-451-1	072-275-1666	1 台
和 歌 山 支 店	640-8343	和歌山市吉田741	073-422-8147	1 台
八 尾 支 店	581-0065	八尾市亀井町2-7-14	072-925-2777	—
巽 支 店	544-0014	大阪市生野区巽東2-9-19	06-6757-8777	1 台

地区一覧

大阪府 奈良県 和歌山県